

軍旗はためく下に (1972)

メディア 映画

ジャンル ドラマ 戦争 サスペンス

製作国 日本

色彩 Color

時間 97分

初公開日 1972/03/12

公開情報 東宝

【解説】

結城昌治の直木賞受賞作を「仁義なき戦い」の深作欣二が監督した反戦ドラマ。原一男監督の異色ドキュメンタリー「ゆきゆきて、神軍」でも取り上げられたパプアニューギニアでの“敵前逃亡処刑事件”を題材に、残された未亡人が夫の死の真相を探る過程を通して軍隊の非人間性と戦争の不条理を描き出す。

昭和27年。富樫勝男の未亡人サキエは“戦没者遺族援護法”に基づき遺族年金の請求をするが、政府はこれを却下した。理由は富樫軍曹の死亡は“敵前逃亡”による処刑で援護法の対象外というもの。しかし、“敵前逃亡”の確たる証拠はなくサキエは以来、昭和46年の今日まで夫の無罪を訴え続けていた。そして、ある日、サキエはついにその小さな手掛かりを手にするのだったが……。

【クレジット】

監督 深作欣二 Kinji Fukasaku

製作 松丸青史
時実象平

原作 結城昌治

『軍旗はためく下に』

脚本 新藤兼人

撮影 瀬川浩

美術 入野達弥

編集 浦岡敬一

音楽 林光

出演	丹波哲郎	Tetsuro Tamba	富樫勝男
	左幸子		富樫サキエ（妻）
	藤田弓子		富樫トモ子（娘）
	三谷昇		寺田継夫
	ポール牧	Paul Maki	ポール・楨
	市川祥之助		超智信行
	中原早苗		超智信行の妻
	関武志		秋葉友幸
	内藤武敏		大橋忠彦
	中村翫右衛門		千田武雄
	江原真二郎		後藤少尉
	夏八木勲		堺上等兵
	藤里まゆみ		堺上等兵の妻
	寺田誠		小針一等兵

